

献立ひとくちメモ

1月27日(火)



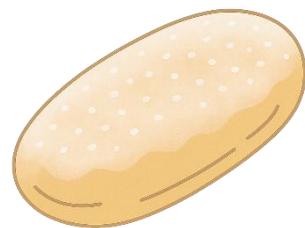
明治22年から学校給食

の取り組みは全国各地へ広

がりましたが、戦争の影響で食料が不足し、一時期実施できなくなってしまった。戦後、子どもたちの栄養状態を改善しようと、アメリカのLARA（アジア救援公認団体）という民間団体から贈られた小麦粉などを使い、昭和25年ごろ給食が再開されました。昭和29年には「学校給食法」という学校給食に関する法律ができました。

今日は昭和20年ごろの給食です。

揚げパンの歴史は諸説ありますが、



当時のパンはかたかったそうです。

そこで、調理員さんが子どもたちに喜んでもらうため、油でパンを揚げてやわらかくし、砂糖をまぶす方法を考案したといわれています。